

# 平成 28 年度 事業 報 告

長 寿 園  
八王子市叶谷町 1133

## 1. 概 況

平成 28 年度も利用者サービスの向上と施設運営の安定的実施を主目標に利用者の感染症予防対策、介護事故防止、利用率の向上、医療的ケア体制の確保等に努めたが、その状況は次のとおりである。

利用者の高齢化と併せ平成 27 年度から施設の利用が要介護度 3 以上になったことから、平成 28 年度には平均介護度が 4.0 を超え、介護需要の高い利用者や医療的なケアが必要な利用者がますます増加した。加えて、職場環境や人間関係を理由とする介護職員の退職が多く、介護職員の負担が増大した。また、かぜやインフルエンザなどの感染症が発生しその都度拡大防止に努めたが入院の増加を防げなかった。感染症の予防対策のための研修だけでなく、職員の病気を持ち込まないという意識改革が必要である。

### (1) 安定的な事業運営について

入所検討委員会を開催し施設の看護・介護能力に見合った申請者でサービスを受ける必要性の高い者を選定し、入所前面接を行って優先的な受け入れに努めた。更に、老人保健施設や病院入院者で施設入所をいそいでいる場合は、前倒しで入所前面接を行った結果、稼働率は前年度より約 3 ポイント上昇した。

稼働率の向上につながる利用者の健康管理については、看護職員の努力にもかかわらず、外部からの感染によるかぜやインフルエンザが 2 回発生し入院者が出て、稼働率が低下した。

また、介護体制の確保については退職者の欠員補充のため、ハローワークや新聞の折り込み広告を頻回に出し補充に努めたが、折からの全国的な介護員不足が八王子市でも例外ではなく、未だに介護職員の不足が続いている。

### (2) 利用者サービスの向上について

利用者にとって終の棲家である施設が本当に生活しやすい場所であるのか、個々人のニーズに沿ったサービスが提供できているのか、職員一人ひとりが自問しつつ自分の責任を果たしていく必要がある。施設としての理念

や方針を改めて見直すため、「基本理念・基本方針」を策定し職員へ周知した。

感染症予防対策については、28年度は2度にわたって風邪がはやり、蔓延防止のため隔離や行事の中止などを行うとともに、職員は手洗いの励行やマスクの着用、毎日出勤時の健康チェックなどを徹底し感染防止に努めた。また、インフルエンザが2度発生したが、いずれも外部からの感染と思われる体調不良時は無理をして出勤しないよう、職員への徹底が必要である。

身体拘束廃止については拘束廃止検討委員会を毎月開催し、拘束の必要性の有無を検討し必要のない拘束は廃止し、拘束する場合も家族への説明と承諾、委員会での検討、記録などの手順を取った。

サービス担当者会議は毎週、担当職員が出席して家族等の意見を聞きつつ、施設サービス計画、個別機能訓練計画、栄養ケア計画を作成したが、家族の出席が少なく検討課題である。

介護業務マニュアルの更新については、基本的な業務の流れや実態に合わせて見直しを行った。

なお、利用者の医療サービスの向上のため、新たに赤木歯科医院、あきる台病院との協力医療機関契約を締結した。

### (3) 職員の資質向上について

利用者へより良いサービスを提供するため、職員の資質向上は施設として当然のこととしてとらえている。そのため、全職員を対象としたもの、部門別専門研修、初任者研修など内部、外部研修を受講した。

全職員対象としては、感染症対策講習（手洗い DVD）、サービスマナー伝達研修、専門研修では、介護職員の「サービスマナー研修」、「吸痰研修」看護職員による「ノロウィルス発生時の吐しゃ物処理方法の実際」、相談員では「生活相談員研修」、介護支援専門員の「介護支援専門員研修」、「認知症講演会」、給食職員の「食中毒防止に関する研修（DVD）」、派遣講師による「衛生講習」など、新任職員に対しては「新任職員研修」、「虐待防止研修」などである。なお、それぞれの研修受講後、職員会議を利用して報告会を行った。

### (4) 情報の発信、収集について

利用者の家族へ毎月「長寿園ニュース」を送付し月間行事予定や、利用者の生活状況などの情報を提供した。

また、施設のホームページでも情報提供を行っている。

利用者家族との懇談会については敬老記念式典の後に行っているが、参加する家族が少なく、課題として残った。

#### (5) 老朽化設備の改修等について

国からの補助金により建物外側に防犯カメラを 8 台設置し、事務室からモニター画面を通して 24 時間監視できるようにした。また、改築後 35 年が経過して諸設備の経年劣化が相当進行しているが、費用の問題もあり、今年度は旧館屋上防水、屋根補修、非常階段補修・塗装、霊安室屋上防水、厨房天井・床、食堂床など、これ以上先延ばしできない優先度の高いものを行った。

## 2. 利用者の援助

### (1) 食 事

①栄養基準量は、4月15日を基準日として利用者の年令別、性別、生活活動強度別栄養所要量に基づき、1人当たり1日平均所要量を下記のとおり算定した。また、給食は、栄養基準量として食品類別荷重平均成分表に基づき、食品構成表を作成のうえ日々の献立を定め、適正に実施した。

	エネルギー kcal	蛋白質 グラム	動物蛋白質 グラム	脂 肪 グラム	カルシウム ミリグラム	VA RE	VB1 ミリグラム △	VB2 ミリグラム △	VC IU
栄養基準量	1,592	52.1	26.0	35.3	561	419	1.05	1.15	85
給食栄養基準量	1,487	54.4	28.4	34.6	611	693	1.04	0.95	117

②食事の種類のうち、主食については普通・全粥・ソフト粥を、副食については普通・きざみ・極きざみ・ソフト食・ゼリー食・経管食とした。

③行事食については以下のとおり実施した。

実施日	行事名等	献立
5/5	端午の節句	穴子ちらし寿司、春野菜の炊き合わせ他
7/7	七夕昼食	星のコロッケ、そうめんサラダ、七夕デザート他
7/14	そうめん流し	そうめん、冬瓜と豚肉のうま煮他
9/15	夕涼み会	やきそば、おでん（模擬店風）、じゃがバター他
9/17	敬老記念昼食	松花堂弁当（赤飯、刺身、南瓜まんじゅうの葛あん他）
10/1	開園記念昼食	五目ちらし寿司、豆腐まんじゅう他
12/28	年忘れ昼食	ちらし寿司、五目豆腐の煮物他
12/31	年越し	年越しそば、里芋の煮物他
1/1	正月料理	おせち料理、お赤飯他
1/2	正月料理	ゆかり御飯、金目鯛煮付け、豆きんとん他
1/4	新年昼食	穴子ちらし寿司、エビと豆腐のふんわり天他
1/7	七草（朝食）	七草粥他
3/3	ひなまつり昼食	桜ちらし寿司、里芋とえびの煮物他

なお、毎月の誕生会の日に誕生会食（赤飯・刺身・その他）を実施した。また、献立によって利用者が代替食を希望する場合については可能な限り応じ、利用者の食生活の充実を図った。（魚禁を肉献立へ、麺禁を御飯献立へなど）

④栄養ケアマネジメントについては関係職種が協働し、栄養ケア計画を作成して実施した。利用者ごとに栄養状態を把握し、個々人の摂食・嚥下機能に応じた食形態にも配慮した。また、栄養ケア計画の進捗状況を定期的に評価し、必要に応じて見直しを行った。

⑤給食委員会（第4木曜日）

給食の内容充実のため、各部署から担当が集まり給食への意見（摂取状況、補水について、食器の選定、誕生会食の検討など）を出し合い、主なところでは低栄養者や脱水対策として補水の種類増、ソフト食などについて検討を行い、改善した。また、調理ミーティング（栄養士、調理職員）を開催し、新メニューの導入や、調理方法を検討した。

(2) 健康管理

①医療

利用者の重度化に対応するため、嘱託医との連携を密にし、休日の職員配置と24時間オンコール体制で対応した。また、外部協力医療機関との連絡調整を十分行い、その有効な活用を図った。

本年度は、8月頃より風邪による肺炎や脱水で入院する利用者がいた。

また、インフルエンザに1月1名、2月5名、3月3名罹患した。

ア. 施設内診療については、内科・外科医による診療を毎週水曜日に実施し、病気の早期発見、早期治療に努めた。また、精神科医による診療・

相談を隔週月曜日に行い、診療対象者に対し適切な指導及び与薬による治療を行った。

歯科については、赤木歯科医院が毎週金曜日に来園し、歯科受診を行った。また、皮膚科医が定例第 4 火曜日に来園し、診療した。

イ. 城山病院、高山外科眼科医院、八王子山王病院、恩方病院、仁和会総合病院、あきる台病院等協力医療機関を利用して外来受診を行った。

ウ. 定期検査は、血圧測定と体重測定を 1 か月に 1 回実施した。また、血液検査と尿検査を年 1 回、レントゲン検診と心電図検査を 6 月に実施した。

エ. 入浴日には、事前に血圧測定及び検温を行い健康状態の把握に努めるとともに、利用者個々の容態により随時血圧測定及び検温を行った。

オ. 季節性インフルエンザ予防接種を 11 月から 12 月に実施した。

カ. 感染症対策として、新入職の方の研修を年 2 回の介護・看護職全体研修会を実施した。

キ. 大型加湿器を 4 台、2・3 階ロビーに設置し、冬場の空気の乾燥に対応した。

## ②保健衛生

ア. 理髪、整髪は、原則として隔月 1 回、理容師が来園し実施した。

イ. 利用者の衣類の洗濯、乾燥は外部委託方式にし、円滑に実施した。繕いもの等についてはボランティアの協力を得て実施した。寝具類については、シーツ、布団、枕、タオルケット、カバー類をリース契約に改め、週 1 回交換した。

ウ. 利用者の居室、トイレ等の清掃は、毎日介護職員が実施した。

## (3) 介護

### ①食事介助

利用者の食事形態や摂食状況に合わせ、誤嚥を防ぐため一度に口に入れないよう小スプーンを使用し小分けにして提供、自力での摂取や飲み物にトロミをつけるなどの工夫をした。

### ②排泄

オムツ使用者の日中トイレ介助を増やし、排泄を促した。また、自力でトイレを使用できる利用者には出来るだけ職員が見守り介助を行った。

### ③入浴

入浴は一般浴を週 2 回（月・木）、特殊浴を週 2 回（火・金）実施した。また、体調不良のため入浴の困難な利用者については、随時清拭・更衣を実施した。

### ④更衣

入浴時と汚染時に適宜更衣介助しているが、マンパワーの関係から起床・就寝時の対応ができておらず、東京都からも指導を受けており現在検討している。

#### ⑤オムツ交換

オムツ交換は材料などの研究を行った結果、定時交換を4回とし、尿量や皮膚の状態に応じて随時交換を併用して実施した。

#### ⑥移乗・移動

スライディングシートを活用し、利用者及び介護職員の負担軽減を図った。

### (4) 機能訓練

個別機能訓練計画は多職種が協働して作成し、機能訓練指導員などによる訓練のみならず、毎日の介護における生活リハビリを取り入れて実施した。

#### ①機能訓練

利用者の日常生活動作の機能低下防止のため、機能訓練指導員が関節可動域訓練、歩行訓練などを適宜行うとともに、毎日のラジオ体操や定期的な開催するクラブ活動、レクリエーションなどへの参加介助を行うことで離床を推進し、日常生活動作の維持に努めた。

また、機能訓練指導員、介護職員、看護職員、ボランティアが協力して、利用者の身体機能や体力の維持、趣味や生きがいなどへの支援のため、昼食前の軽運動として口腔体操、それぞれの利用者に適した作業として、ぬり絵などの制作活動を第2・第4水曜日に実施した。

#### ②理学療法（PT）

医師の診断・指示により、理学療法士の指導のもと、機能訓練指導員、介護職員、看護職員が協力して、利用者の心身機能の回復と低下防止のために、杖、歩行器、車椅子などの使用方法、立ち上がり・歩行訓練、拘縮の予防、改善及びベッドサイド訓練などを月2回実施した。また、機能訓練指導員が中心となり、日常的に上記訓練を進めた。

### (5) レクリエーション活動

利用者の日常生活の充実を図り、ゆとりを生み出し、気分転換を図るために次のとおり事業を実施した。

#### ①ショッピング

気候がよい時期には、車椅子利用者などを含めてエレベーター設備のあるイトーヨーカドーなどに出向き、利用者のショッピングを実施した。

#### ②チューリップの見学会

4月14日、羽村にあるチューリップ広場に利用者をお連れし、

広場内の散策を行い季節を感じて頂いた。

## (6) 行事

### ①誕生会

毎月第3木曜日に誕生会を開催し、その月に誕生日を迎える利用者  
に誕生日カードを贈呈するとともに、八王子隣保館保育園園児が参加し、利  
用者並びに職員全員で祝福した。

### ②長寿園ニュースの発行

利用者、家族向けの情報紙として、各月の行事、園の動きなどを中心に、  
毎月発行し、ホームページにも掲載した。

### ③家族との交流

夕涼み会、敬老の集いなどの園行事に家族を招待し、利用者の家族と施  
設との交流を図った。

### ④ホーム喫茶

利用者の憩いと生活の潤いのため、毎月1回第4木曜日に職員がウェ  
イトレス、ウェイターとなって、食堂でコーヒーやケーキなどを提供した。

### ⑤敬老の集い

9月17日に、「敬老の集い」を実施し、記念品を贈呈して長寿を祝福  
するとともに、民謡クラブ発表会を行い、楽しいひとときを持つことがで  
きた。

### ⑥彼岸法要と法話

9月21日と3月22日のお彼岸に相即寺副住職の読経と法話を聞き、  
関係物故者の供養をするとともに、利用者並びに職員全員でその冥福を  
祈った。

### ⑦夕涼み会

9月15日に、ボランティアの皆様の協力をいただき、園庭や作業訓練  
室などで夏祭り風の模擬店や花火などを楽しんだ。

### ⑧カラオケクラブ

第1・第3月曜日にカラオケクラブを実施し、多くの利用者の積極的  
な参加があり、好評だった。

### ⑨地域交流推進

#### ア. 老人クラブ定例会の実施

地域の有志で構成される長寿園老人クラブが実施する毎月の定例会  
を食堂で実施した。活発な演芸発表などが行われ、地域との交流を深め  
た。

#### イ. 八王子隣保館保育園との交流行事

毎月の誕生会に園児の訪問を受け、誕生者への記念品の贈呈とお遊

戯等の披露により利用者の好評を得るなど、園児と利用者の親睦と交流を深めた。

また、10月1日の保育園の運動会には、多数の利用者が応援・見学し、パン食い競走にも参加するなど、楽しむことができた。

ウ. 元八王子東小学校との交流

1・2年生児童が来園し、七夕飾りや手作りひな人形、歌などのプレゼントを受け、交流を深めた。

エ. 近隣の中学校との交流

近隣の中学校より生徒の訪問（職場体験、体験ボランティア）を受け、軽作業やレクリエーションなどを通じて交流を深めた。

(7) クラブ活動について

利用者の趣味活動の一環とし、次のクラブを計画どおり実施した。

- ①生花クラブ 毎月第2・第4月曜日に、講師の指導により実施した。
- ②詩吟クラブ 毎月第2・第4水曜日に、講師の指導により実施した。
- ③民謡クラブ 毎月第1・第3土曜日に、講師の指導により実施した。

3. 業務の適正化

(1) 会議

利用者援助の向上と適正・円滑な施設運営を図るため、次の会議を開催した。

職員会議	5回
幹部職員連絡会議	12回
給食委員会	12回
入所検討委員会	6回
サービス担当者会議	43回

(2) 委員会

利用者の処遇・生活の質の向上を図るため、次の委員会を開催した。

身体拘束廃止検討委員会	12回
感染対策委員会	4回
褥瘡対策委員会	4回
介護事故防止委員会	4回
特定医療行為安全委員会	12回

(3) 研修

法人本部主催による新任職員研修、管理職研修に該当職員が参加した。

職員の資質向上及びその専門性を高め、援助の向上と業務の適正化を図るため、各種研究会、研修会に職員を積極的に参加させ、その結果を職員会

議時に発表させた。

#### (4) 個別援助と記録

- ①利用者の個々の主訴、希望、健康状態、介助の実態、性格、趣味などを常時把握し、サービス担当者会議において利用者個々のサービス計画を決定し、ケース記録にも記入することにより、その方針に沿った個別援助の充実と、記録の整備に努めた。
- ②毎朝と毎夕に行う連絡会において、利用者の生活情報を交換することにより、各職種間の連携の緊密化を図り、利用者の援助の向上に努めた。

#### (5) 実習などの受け入れ

教員免許取得希望者のための介護等体験を多数受け入れ、利用者与学生との交流などが図られた。

#### (6) ボランティアの活動

さまざまな地域のグループや八王子市介護予防事業・高齢者ボランティアの活動を通じて、利用者との交流などが図られたが、より積極的な活動を推進してもらうための体制づくりが課題となっている。

#### (7) 第三者評価の受審

例年行っている評価機関による第三者評価を平成 28 年度も受審した。その全体評価は次のとおりであり、結果は東京都福祉サービス評価推進機構のホームページに公表されている。

##### ・良いと思われる点

- ①機能訓練指導員を中心に 5 月から口腔体操を実施して、声を出したり体を動かして、機能訓練に取り組んでいます。
- ②一般の組織では与えられない手厚い福祉厚生制度に加入して様々な恩典があります。
- ③隣接の保育園は当施設の敷地を運動場として利用するだけでなく、双方の交流が日常的におこなわれています。

##### ・改善が望まれる点

- ①中・長期の経営計画の立案を勧めます。
- ②上半期、下半期の年 2 回、定期的に個人面談の実施を勧めます。
- ③理解しやすいマニュアルを目指して、視覚化の視点が求められます。

## 4. 非常災害対策

### (1) 防災対策の推進

火災、地震などの非常災害に備え、夜間想定に重点を置いて避難消火訓練などを実施した。

また、保守点検委託業者による消防用設備及び防災設備の点検整備を実

施した。

## (2) 非常災害時用食品の備蓄について

非常災害時のための備蓄食品として、水、主食類（クラッカー、粥〈アルファ米〉）、副食類（シチューの缶詰）を 3 日分常時備蓄し、その保全に努めた。

## 5. 職員の福利厚生

### (1) 健康管理

職員の健康は、利用者に対するサービスに直接影響することから、その健康維持のため次のとおり諸検査を実施した。

#### ①定期健康診断

35 歳以上の職員については生活習慣病健康診査、35 歳未満の職員については若年層健康診査を八王子健康管理センターで実施した。また、夜勤職員（介護職員）については、上記による検査を含め年 2 回の健康診断を実施した。

#### ②腰痛予防健診

介護職員の腰痛予防対策として、協力医療機関である高山外科眼科医院による健診を年 2 回実施するとともに、腰痛予防の指導を受けた。

#### ③検便

栄養士、調理職員について、専門検査機関に委託して毎月検査を実施した。

#### ④職員のストレスチェックの実施

法人本部主催によるストレスチェックを行い、調査票を提出した。

### (2) 衛生委員会の設置

嘱託医に産業医を委嘱し、11 月から毎月 1 回、衛生委員会を開催して、職場環境の改善等を図った。

## 6. 環境整備及び設備整備等

### (1) 環境整備

①害虫駆除（業者委託にて 7 月、12 月に実施）

②施設内特別清掃（業者委託にて 7 月に全館の床のワックスがけ、居室内エアコンフィルター清掃を実施）

### (2) 各種補修工事の実施

①非常火災通報装置交換工事

②煙感知機交換

③非常階段塗装工事

④旧館一部屋上・霊安室屋上防水工事

- ⑤厨房天井・床改修工事
- ⑥食堂一部・エレベーター内床貼り替え工事
- ⑦旧館屋上屋根部分改修工事

(3) 物品購入

- ①チェアセンサー1台購入
- ②エアーマット4台購入
- ③車椅子6台購入
- ④大型加湿器4台購入
- ⑤防犯カメラの設置

7. 統計

(1) 入退所状況（定員80名、男20名、女60名）延利用者数＝26,418名

前月末 現在		本月中入退所状況					本月末 現在	旧措置 (内数)
		入所	退所	退所の内訳				
				入院	死亡	その他		
4月	76	0	1	1			75	0
5月	75	1	1		1		75	0
6月	75	4					79	0
7月	79	2	2	1	1		79	0
8月	79	2	3	1	1	1	78	0
9月	78	1	1	1			78	0
10月	78	0	2	1	1		76	0
11月	76	2	1	1			77	0
12月	77	2	1	1			78	0
1月	78	1	3	3			76	0
2月	76	2	1		1		77	0
3月	77	3	3		3		77	0
合計		20	19	10	8	1		

(2) 要介護度別入所状況（本月末現在）

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均
4月	0	0	1	4	10	36	24	75	4.04
5月	0	0	1	4	10	35	25	75	4.05
6月	0	0	1	5	10	36	27	79	4.05
7月	0	0	1	5	10	37	26	79	4.04
8月	0	0	1	5	8	38	26	78	4.06
9月	0	0	1	5	8	39	25	78	4.05
10月	0	0	1	5	8	36	26	76	4.07
11月	0	0	1	5	7	38	26	77	4.08

12月	0	0	1	5	7	39	26	78	4.08
1月	0	0	1	5	8	37	25	76	4.05
2月	0	0	1	5	9	38	24	77	4.03
3月	0	0	1	5	9	38	24	77	4.03

(3) 年齢別入所者数（平成 29 年 3 月 31 日現在）

年齢	～64	65～69	70～79	80～89	90～	合計	平均年齢	最高年齢
男	4	1	8	5	1	19	73.94	93
女	0	1	7	26	24	58	87.86	105
計	4	2	15	31	25	77	84.78	

(4) 退所理由状況

	ホーム内死亡	入院死亡	長期入院	家族引取	自己退所他	合計
20年度	3	12	6	0	2	23
21年度	3	9	15	2	0	29
22年度	2	10	5	0	1	18
23年度	0	8	7	0	0	15
24年度	1	9	11	0	1	22
25年度	0	3	11	1	0	15
26年度	1	6	16	0	0	23
27年度	2	4	10	0	0	16
28年度	1	8	10	0	0	19

(5) 在所期間別状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	合計
男	8	2	1	2	0	6	19
女	9	8	11	7	9	14	58
計	17	10	12	9	9	20	77

(6) ショートステイ・要介護度別利用状況（2床、延日数・本月末現在）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	利用率%
4月	0	3	0	0	8	11	18.33
5月	0	3	0	0	8	11	17.74
6月	0	3	0	12	8	23	38.33
7月	0	3	3	0	8	14	22.58
8月	0	9	7	7	2	25	40.32
9月	0	16	5	0	8	29	48.33
10月	0	3	4	0	0	7	11.29

11月	0	3	0	0	0	3	5.00
12月	0	3	0	0	0	3	6.45
1月	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	1	0	0	0	1	1.61
計	0	47	19	19	42	127	17.53